

# 藤沢市 令和元年度事務事業評価シート簡易版(平成30年度分)

事務事業名	北消防署関係事業費	担当課	部課名	消防局北管理課	
予算科目コード	会計 01 款 10 項 01 目 01 細目 003 説明 05	課等の長	渋谷 勝美	電話	8311

## 1. 事業概要

事業開始年度	昭和 57 年度	終了(予定)年度	未定 年度	事業の性質	義務的自治事務
事業概要	市民の生命、身体、財産を災害から守ることを目的に、各種災害に的確に対応するため、車両及び資機材等の保守管理を行い、警防態勢を充実させ万全な消防体制を図る。また市民や各事業所等に対して積極的に消防訓練を実施し、地域防災力の向上を図るとともに、事業所等へ立入検査を実施し火災予防を推進する。				
対象	1. 個人 市民		429,317 人		
根拠法令等	法律等 消防組織法, 消防法, 災害対策基本法				
事業実施内容	各種災害に対し万全な活動態勢を確立するため、施設、車両及び消防・救急資機材等の整備と維持管理を行った。 東日本大震災の教訓から、自助・共助の必要性が高まり、自治会や事業所等の消防訓練が高水準で推移している。市民の地域防災力の向上に対する意識をさらに推進するため啓発資機材を整備し職員が積極的に訓練指導を行った。 火災発生を未然に防ぐために、違反処理マニュアルに基づく立入検査を実施し、消防法令違反の建物所有者等に対し指導を行った。				
事業実施手法(該当するもの全てにチェック)	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託・指定管理 (委託先: 関東電気保安協会, ハマ・メンテ, モリタテクノス, パウアーコン) (委託等内容: プレッサー, 日本カルミック 自家発保守, 梯子車保守, 圧縮空気製造施設保守, 庁舎便器脱臭消 毒) <input checked="" type="checkbox"/> 補助金・負担金 (負担金: 藤沢北安全運転管理者会) <input type="checkbox"/> その他 ( )				

## 2. 歳出支出済額及び財源内訳

歳出	H30年度 支出済額	事業費節別内訳		主な事業内容
	52,458 千円	費目	支出済額 (千円)	
		賃金	5,155 千円	短時雇用職員賃金
		需用費	37,710 千円	消耗品・車両等燃料・各種修繕・車両点検・光熱水費
		委託料	1,476 千円	自家用発電機・梯子車等各保守点検
52,458 千円	負担金	39 千円	安全運転管理者講習会・安全運転管理者会費	
	その他	8,078 千円	旅費・役務費・使用料・賃借料・公課費	

  

財源内訳	H30年度 支出済額	事業費節別財源内訳		
	52,458 千円	費目	支出済額 (千円)	
		分担金・負担金		
		使用料・手数料		
		国庫支出金		
		県支出金		
その他 (光熱水費実費収入)	154 千円			
一般財源	52,304 千円			

  

3. この事務事業に関わる職員数(任用形態別人工数)	
	平成30年度
正規職員等	173.85
再任用短時・任期付短時職員	1.00
非常勤職員	0.00
合計	174.85

※正規職員等＝正規職員＋再任用職員(短時以外)＋任期付職員(短時以外)＋常勤嘱託職員

## 4. コスト分析

年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
行政費用 A	2,055,507	1,602,673	1,773,078	2,462,358
(1)現金を伴う支出 (千円)	1,531,350	1,590,801	1,763,892	1,733,282
事業費(支出済額-②報酬合計)	49,791	51,290	54,924	52,458
償還金利息	0	0	0	0
人件費合計(①+②+③)	1,481,559	1,539,511	1,708,968	1,680,824
職員数(常勤 非常勤)	156.00   0.00	160.00   0.00	178.00   0.00	174.85   0.00
参考:正規職員平均給与	9,040	9,101	9,219	9,167
①職員給与合計(常勤)	1,403,448	1,452,939	1,630,745	1,599,258
②報酬合計(非常勤)	0	0	0	0
③退職金相当額	78,111	86,572	78,223	81,566
(2)現金を伴わない支出 (千円)	524,157	11,872	9,186	729,076
①減価償却費	0	0	0	750,614
②退職給与引当金繰入額	524,157	11,872	9,186	-21,538
③不納欠損額	0	0	0	0
④その他( )	0	0	0	0
市民1人あたりの負担額 A/人口 (円)	4886.86	420,619	3770.06	425,105
	4147.54	427,501	5735.52	429,317

成果実績	指標名	立入検査実施件数	目標	1,367	単位	1,267	単位	498	単位	614	単位
			実績	1,362	単位	1,252	単位	498	単位	617	単位
	数値で表せない効果又は上記指標名の設定ができない理由										
実績1単位あたりの総費用 A/実績 (円)			1,509,182.82	1,280,090.26	3,560,397.59	3,990,855.75					

※1 職員数・・・〔常勤〕一般職員、再任用職員、任期付職員、嘱託職員〔非常勤〕月額報酬の非常勤職員（一部月額報酬の非常勤職員を含む）

※2 人件費・・・〔常勤〕任用形態別の平均給与に人工数を乗じ算出〔非常勤〕月額報酬（一部月額報酬を含む）の年度合計額

※3 退職金相当額・・・年度内に発生した退職金総額を年度当初一般職員数で除し、事業に従事する一般職員数を乗じたもの

## 5. 事務事業を進めていくうえでの課題と課題解決の取組

(1) 平成30年度末時点の課題	高齢者単身世帯の増加や新たな次世代層の転入者等の世帯増加に伴い、住民間の交流が希薄化し地域防災力の低下が懸念されているため、消防による地域コミュニティへの関わり方が継続した課題となっている。また、防火対象物の違反は数多く是正されてきているが、指導しているものの、依然として改善されていない違反を無くしていくため、継続した違反是正の取組を要する。
(2) (1)解決のための今後の取組	地域防災の中核である消防団と連携し、防災に関する意識を高め活性化を推進し地域防災力の向上を図る。 職員と団員の交流機会を多方面に検討・実施し、顔の見える関係づくりをすすめ、消防署と消防団が本市における過去の災害事象や地域特性、また、地域住民としての情報を共有する体制を構築する。 防火対象物への計画的な指導を実施していくことで、市民の安全・安心につながる火災予防対策に万全を期す。

## 6. 事務事業の評価と今後の方針

評価	火災や救急などの災害はもとより、発災の可能性が高まる首都直下型地震等の大規模災害に対応するため、地域コミュニティとの連携の強化が必要不可欠となり、特に地域の防災リーダーである消防団との連携強化が求められている。また、各種災害の災害様態を職員一人一人が研究・理解しスキルアップしていくとともに、災害時に運用する車両・資機材についても計画的な整備が必要である。成果実績として反映されにくい事業ではあるが、防火対象物への立入検査等の取組み強化などをはじめ、市民の安全・安心を確保するものとして、一定の成果を得ている。
今後の方針	<b>事業の方向性</b> <b>現状維持</b> 地域に根ざした第一線の消防防災機関として、消防局、警備課及び消防団とのより強固な連携を図り、災害対応等に対しスピード感のある執行体制を構築する。 職員の世代交代による警防活動能力の低下について、常に危機感を持ち継続的に職員研修や部隊連携訓練を実施する。 市民に対する消防防災意識の高揚を図るため、消防団や地域自治会等と協力し、地域防災力の充実強化を図る。 消防業務の円滑な遂行を目的に継続した車両・資機材等の保守整備、充実を図る。 市民が安心して利用できる防火対象物とするため、立入検査等の取組みをさらに強化していく。

## 7. 事務事業の執行にあたって参照する業務記述書

業務記述書No.	具体的業務の名称	業務見直しの視点等			
		新たな委託（一部含む）の可能性	業務効率改善の可能性	リスク分類Ⅰ	リスク分類Ⅱ
6	火災予防査察の計画及び指導	無	無	1	1
7	火災予防違反の処理	無	無	1	
8	住宅防火対策推進に関すること	無	無	3	3
9	普通及び上級救命講習に関すること	無	無	3	3
12	署員の教育訓練計画に関すること	無	無	1	2
13	署員の装備の管理に関すること	無	無	1	1
14	所属車両の定期点検整備及び管理	無	無	1	1
19	災害の調査及び火災の原因等の調査に関すること	無	無	1	1
21	署内の物品の収納及び管理	無	無	1	1

※リスク分類Ⅰ・・・市民等外部へ影響を及ぼす度合い。リスクレベル1は対象者10%未満、レベル2は10%以上30%未満、レベル3は30%以上。

※リスク分類Ⅱ・・・組織内部へ影響を及ぼす度合い。リスクレベル1は課内への影響、レベル2は部内への影響、レベル3は他部又は全庁への影響。

## 8. 部長確認欄

部名	消防局	氏名	衛守 玄一郎	確認日	2019/9/9
----	-----	----	--------	-----	----------